

2022年2月10日

UNIVERSITY of CREATIVITY

あなたの中の怪物を起こそう 「創造性ゼミ 2022」ゼミ生募集開始

14のゼミを実施。2月28日応募締切

株式会社博報堂（東京都港区、代表取締役社長：水島正幸）が設立した、未来創造の技術としてのクリエイティビティを研究・開発し、社会実験していく研究機関「UNIVERSITY of CREATIVITY（ユニバーシティ・オブ・クリエイティビティ）」（以下 UoC）は、専門性と世代を超えて未来のアーキテクチャを探る「創造性ゼミ 2022」のゼミ生を募集いたします。

今回は14のゼミを実施。3月中旬から7月末の約4ヶ月に渡り、各ゼミ約10回のセッションを予定しています。

≫各ゼミの詳細および応募はこちらから <https://uoc.world/seminar/2022>



「創造性ゼミ」では、文理芸や産官学の壁を超えて、様々なクリエイティビティの研究に取り組みます。今年も、AI x 創造性、脱炭素社会 x 創造性、サステナビリティ x 創造性、食 x 創造性、笑い x 創造性、ヨガ x 創造性、都市デザイン x 創造性などをテーマに、創造的な学びとプロジェクトを生み出すことを目的とした14のゼミを実施し、それぞれ10-20名程度のゼミ生を募集します。募集期間は、2月28日（月）正午まで。

【創造性ゼミや応募に関するお問い合わせ】 info@uoc.world

【報道関係のお問い合わせ】 株式会社博報堂 広報室 玉・西尾 koho.mail@hakuhodo.co.jp 03-6441-6161



「We are ALL born Creative. すべてのニンゲンは生まれながらにして創造的である」という UoC の理念のもと、幅広い世代、異なる専門性を持つ方々と共に、越領域の議論・実験・研究に取り組みたいと考えています。ご応募をお待ちしています。

■ 「創造性ゼミ」 14 のゼミ概要

・ 「クラウドブーツ」

プログラムディレクター：市来 健太郎（UoC 主宰）

未来を感じ直すために 頭のネジを一本ずつ抜いてみよう

いつもただしいあの子より なんだかおもしろいあの子が気にならない？

プラスティッキーなあの子より 不思議カモしてるあの子の近くにいたくない？

ニンゲンってクラウドブーツだから

・ 「にぎわいのモジュール | YATAI | Create Liveliness」

プログラムディレクター：波戸 祐輔（UoC）

会いたい 語らいたい

何度も乾杯したい ちょっと一杯ひっかけたい

くだを巻きたい 熱気に包まれたい

血の通わないスマートな都市に即席で、賑わいの依代メッシュを張りたい。

デザインを概念で終わらせず アウトドアギアや釣具のように

機能美のある新しい屋台のプロトタイプングを。

・ 「細胞おいしい 地球おいしい | 土と腸と火を巡るフィールドワーク」 (3 DAYS 集中型)

プログラムディレクター：塚本 紗代子（株式会社 TSUMUGI 代表）

最新の研究から食の起源までを遡り、「食」を通して人と地球の繋がりを五感で味わうゼミ

・「ヨガ入門 | Create your own canvas | 古代ヨガから学ぶクリエイティブマインドの作り方」

プログラムディレクター：Toshiko (One Step Greener Yoga・Berto's Ginger Beer)

月曜朝、一週間を始める大切な時間。古代ヨガの学びや動きを通して、自己の発見、思考のコントロールを行い、クリエイティブマインドの構築を図る。

・「創造性全史」

プログラムディレクター：星出 祐輔 (UoC)

人類 30 万年 創造性の歴史。わたしたちはなににトキメキを感じてきたのか、文化と文明のめくるめく感動のドラマを掘り起こします。

・「Know difference Love difference | 違いを知って、違いを楽しんで、クリエイティブに生きる
-企業篇-」

プログラムディレクター：本橋 彩 (UoC)

Diversity Equity & Inclusion は、クリエイティブティを發揮してイノベーションを起こすために必要な土壌。今回は「企業はどのようにユニークに取り組んでいけるのか？」を、研究して、社会実験していく。

・「カーボンニュートラルと創造性 ～脱炭素による経済発展を自分の仕事にしてみよう～」

プログラムディレクター：田村 裕俊 (UoC)

「脱炭素による経済発展を自分の仕事でやってみる」一人ひとりがどう人類史的な CN の挑戦を楽しく暮らしの糧を得る仕事に変えられるかを考えます。

・「地球市民 x 創造性 ～SDGs の基本を学び、命や尊厳を中心にしたプロジェクトを創出する～」

プログラムディレクター：松尾 沙織 (SDGs プログラム企画)

このゼミでは「地球市民」の視座と「多様な創造性」から命や尊厳を中心にした暮らしや社会変革を目指すプロジェクト創出を目指します。

・「Tokyo Urban Farming | Circular Creativity Lab. | 創造性で暮らしと文化を粋に”再生”しよう」

プログラムディレクター：近藤 ヒデノリ (UoC)

「Tokyo Urban Farming」 「Circular Creativity Lab.」プロジェクトで協働して研究・実践を進める「仲間」を募集します!

- ・「AI ラッパーであそぼう | AI・Technology のクリエイティブディレクターになろう | 技術者向け実践篇」

プログラムディレクター：横井 優樹（博報堂 映像プランナー）

AIを“楽する”ものから“楽しく”するものへ。UoCが研究・開発しているAIラッパーを題材に、AIと人間がワクワクする世界を皆さんとつくっていきます。

- ・「メタバース・クリエイティビティ」

プログラムディレクター：須田 和博（UoC）

「テクノロジー活用コミュニケーション」の研究の一環として、「メタバースに資するクリエイティビティとは何か？」を模索する。

- ・「創造性特区をつくろう ～役所から地域の創造性をブーストしよう篇」

プログラムディレクター：大里 学（UoC）

地域の創造性のブーストを狙って、実際の自治体政策をより創造的に改善・変革する実践ゼミ。オンライン参加大歓迎。

- ・「五感コミュニケーション - カラダで感じる、カラダで伝える -」

プログラムディレクター：飯塚 帆南（UoC）

画面の中で収まるコミュニケーションに慣れてしまった今。手話やダンス、食を通じて、改めて五感を研ぎ澄ませ、あなたの「伝える力」を拡張させませんか？

- ・「食にまつわる人の暮らし方」

プログラムディレクター：小枝指 来実（UoC）

食にまつわる人の暮らしを方を聴きながら、食と暮らしを見つめ、素材を触って体感するワークショップ中心のゼミ。

■スケジュール

- ・2月28日（月）正午 応募締め切り
- ・3月中旬 ゼミ開始 ※ゼミごとに開始日は異なります
- ・7月下旬 ゼミ終了 ※ゼミごとに終了日は異なります

■各ゼミの参加料

社会人：30,000円（税込） / 学生：15,000円（税込）

■注意事項

- ・すべてのゼミで選考課題があり、応募時にご提出いただきます。各課題の内容につきましては下記特設サイトをご覧ください。
- ・ゼミにより、選考プロセスの一環としてオンラインでの面談を行う場合があります。
- ・複数のゼミにご応募いただくことも可能です。

■「創造性ゼミ」特設サイト

<https://uoc.world/seminar/2022>

※各ゼミの詳細は、上記サイトよりご覧ください

■「創造性ゼミ」に関するお問い合わせ

info@uoc.world

●UNIVERSITY of CREATIVITY (UoC) TOKYO Campus 概要

場所：〒107-6322 東京都港区赤坂 5-3-1 赤坂 Biz タワー23 階

運営会社：株式会社博報堂

お問い合わせ：info@uoc.world

WEB サイト：<https://uoc.world>

● UNIVERSITY of CREATIVITY (UoC) とは

UoC は、創造性を研究・実験する専門機関です。DX 中心の時代に、創造性を人類最大の資本と捉えなおし、みずみずしい未来の地図を描くために「社会のためのクリエイティビティの港」となることを目指します。世代、業界、専門を超えたさまざまな感性を衝突させながら「AI と共創する創造性」や「地球にとってサステナブルな創造性」を研究し、プロジェクト活動を行っています。